



たりほのいね 11月



【月の生活目標】《11月》読書に親しもう…大人も一緒にページをめくる時間が作れるといいですね

【目指す児童像】(=学校教育目標) **考える子・やさしい子・元気な子**

1977(昭和52)年開校 48年目

【目指す学校像】**家庭・地域と生きる力を育み、笑顔あふれる学校**

児童数474名 / 19クラス

音楽会 ～実りの秋を音にのせて～

1年



虹の向こうに／星に願いを

2年



キミにはくしゅ!／夢をかなえてドラえもん

3年



元気 勇気 ちから／
銀河鉄道999!～うちゅうの旅へ～

4年



いのちのまつり・夢の世界を／千本桜

5年



COSMOS／宇宙戦艦ヤマト

けやき学級



和太鼓:響

6年



地球星歌～笑顔のために～／We Are Confidence Man

小雨の降る中、多くの方にご来校いただき、盛大な拍手をありがとうございました。大人からすると1年はあっという間ですが、確かな成長を感じていただけたことと思います。器楽指導ボランティアの皆様、当日の片づけにご協力いただいた皆様にも感謝申し上げます。(講評2面)

12月

1	日	
2	月	
3	火	特5 個人面談① 2年中央図書館見学
4	水	特5 個人面談②
5	木	特5 個人面談③(1年特4)
6	金	特5 個人面談④
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	特5 個人面談⑤
11	水	特5 個人面談⑥
12	木	特5 個人面談⑦(1年特4)
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	4年 いのちの授業・学校保健委員会 ペア清掃(～18)
17	火	全校短5(STEM授業研究会)
18	水	ノースマホ・ノーゲームデー
19	木	短4
20	金	短4 給食最終日 学校運営支援者協議会11時～
21	土	
22	日	
23	月	短3
24	火	短3 終業式
25	水	冬季休業日(～1/7)
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	学校閉庁日(～1/3)
31	火	

師走しわす

《生活目標》元気な体をつくろう

2学期通知表の総合
所見も、個人面談での
情報交換に替えさせて
いただきます。



1月

1	水	令和7年元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	短3 始業式
9	木	短4 給食開始 一斉下校 発育測定(高)
10	金	短4 発育測定(中)
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	短5 発育測定(低・けやき)
15	水	
16	木	
17	金	6年社会科見学(国会議事堂など) 幼保小連絡協議会
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	幼保小交流会 みずほタイム(縦割り遊び⑦) ノースマホ・ノーゲームデー
22	水	小中連絡会(中➡小)
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	研究授業日(当該学級は短5、他は短4)
29	水	
30	木	持久走記録会
31	金	持久走記録会予備日

睦月むつき

《生活目標》感謝して給食を食べよう



2回目の学校評価(保護者アンケート)へのご協力をお願いいたします。学校メールにてお知らせします。

赤い羽根募金 19,624円も集まりました



「よろしく願いします!」「ありがとうございます!」「計画委員たちの元気な声がピロティに響きました。ご家庭のご理解・ご協力により、多くの募金が集まりました。きっと誰かの「ありがとう」につながることでしょう。」

セルビア給食 おいしいね!



胚芽パン・ルスカサラダ・牛乳
白身魚のアイバル風ソースがけ
ホワイトチョルバ

富士見市は、東欧のセルビア共和国シヤバツ市と昭和57年に姉妹都市となっており、締結日の10月23日には毎年、郷土料理をアレンジした給食が提供されています。

グランドゴルフ講習会

3年生の総合的な学習です。市の社会福祉協議会との連携により、健康維持に努めていっしょやる地域の方々と一緒にしながら、体験的に学ぶ機会をいただきました。

本校の運動場では、秋に親子グランドゴルフ大会(地区社協主催)今年も選挙と重なったため中止)や、子どもグランドゴルフ大会(青少年市民育成会議主催)11月24日)が開催されており、今回の経験がこれらの地域行事への関心にもつながることを期待しています。



はいれっ!

この日はちょうど音楽朝会だったので、体育館で子どもたちの元気な歌声を聞いていただくこともできました。

通学路の枝葉の剪定



鶴岡方面に向かう坂道で、樹木や竹藪が覆いかぶさってきたのを剪定していただきました。おかげさまで、傘を差す日でも枝葉に滑りやすさなく、落ち葉で滑りやすかった歩道もより安全になりました。見晴らしもよくなり、身近な地形の学習にも役立ってでしょう。

地域の皆様には、学校周辺の運転速度や一時停止へのご理解とあわせ、いつも子どもたちの安全のためにご協力いただき、ありがとうございます。

音楽会 講評

◆3年生:プログラム一番の緊張をはねとばす元気な歌声にすでに涙腺ゆるみがち。地上でいろいろ寄り道する『銀河鉄道999』はエンタメ性も抜群! ◆2年生:司会はドラえもんや『キミにはくしゅ』は保護者感涙必至。ちよつと難しいリズムもへつちやんな合奏の振付は子どもたちのオリジナリティ! ◆1年生:今しか聴けないかわいいうた。たくさん練習した合奏からは夜空のキラキラを感じました。 ◆5年生:クレッシエンドや転調が美しい2部合唱、息の合ったパーカスが支える『宇宙戦艦ヤマト』の完成度に鳥肌! ◆『けやき学級』16分音符の連打を全員そろえるのは高難度! 力強い和太鼓に地球の命を感じました。 ◆4年生:しつとりアカペラで始まる『いのちのまつり』、私は『夢の世界を』よりもこちらが好きです。テンポが走りやすい『千本桜』はリコーダーが安定! ◆6年生:ppからffまでの表現力で圧倒する『コンフィデンスマン』はビッグバンド並みの迫力。『地球星歌』では、ささやきの発音や最後のロングブレス等、さすがは6年生! ◆先生方も合奏、やってよかったですね!



オ〜レツ!

下弦の月を見たよ!

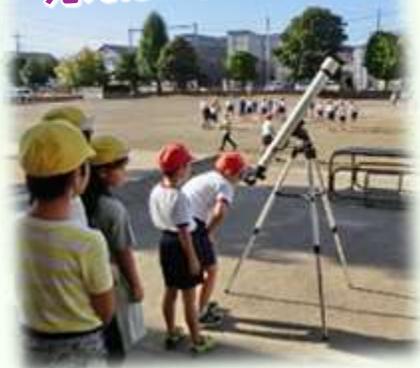
朝の外遊びの時間にちょうど下弦の月が出ていたので望遠鏡で観察会をしました。

上弦のいくつとか、何々の呼吸などと言いながらポーズをとっていた頃が懐かしいです。



この日は薄雲の中を月が動いていくように見え、「どんどん月が動いてる!」「いや、雲が動いているんだよ!」「地球が回っているんだよ!」など、子どもたちからはさまざまな感想を聞くことができました。

「見えた?」「・・・ん」



大型絵本の会



大きな本の登場に「おお～」とどよめいた低学年も、お話が始まると水を打ったように聞き入っていました。

今年も水谷小の読み聞かせボランティアの皆様にも、低中高のブロックごとに3日間ご来校いただきました。どの学年も同じ本を読んでいたのですが、どの学年も同じ本を読んでいたのか、ぜひお子さまに尋ねてみてください。

おもちゃフェスティバル

～1・2年生 交流お楽しみ会～



「いらっしやいませ〜!」「うけつけはこちらです!」「ルールをせつめいします!」・・・一年生を二年生フロアに招いてプチ文化祭です。みずほハッピーワールドでは上級生と一緒にお店回りをした2年生も、「すごい!いまのじょうず!」とか「ここはこうして、もう一回!」

など、温かい言葉がけとともに学びを継承するという大切な役割を果たしていました。一年生は、年明けの保育園児との交流会で学校生活を紹介します。きつと今回経験したホスピタリティが生かされることでしょう。

市内音楽会【4年生】



次にキラリのホールで歌うのは3年後、中1の秋。その頃きつと、誰かがこの日うたった曲を口ずさみ、みんなで歌いだすことでしょう。

花壇の植替え(環境整備委員会)



ありがとう!

秋の植替えをしました。その直前に、保護者ボランティアの方々に除草や整地をしていただいたおかげで、作業がとてはかどりました。お花たちもこれから冬を乗り越え、春の日差しの下で6年生の卒業を見送り、新入生を迎えてくれることでしょう。

来春に向けて 就学時健診



来春入学予定の園児たちが元気に来校。保護者と離れ、3年生の教室での知能検査は机と椅子が少し高かったけれど、みんな話をよく聞いて取組めました。これから約半年、幼稚園や保育園との連携も深めながら、安心して入学できるよう準備を進めてまいります。

読書好きにはかなうまい

(10月29日のお話朝会から)

この時期になると、小学校の頃のSさんという読書好きな子を思い出します。教室の入口脇には学級文庫の本棚があって、休み時間にはいつも、その横に立って読書しているSさんがいました。

Sさんは、まだ習っていない漢字の読み方だけでなく、ことわざの意味だったり、昔のえらい人の話などもよく知っていて、国語のほかの勉強も得意でした。

担任の先生は、テストを返すときに満点の人から先に返していました。一度でいいから先に呼ばれようと頑張りましたが、やっと満点がとれたときでもやはり、Sさんが先に呼ばれました。

中学生になったある日、廊下で先生に「まさか」で始まる文は、最後はどんな言葉で終わるかと聞かれました。例えば、「まさか私が犯人とは誰も気づくまい」のように、「まい」が正解ですが、とっさに「ない」だと答えてしまいました。先生はニヤリとして、「残念!。Sさんは答えられたのになあ」と言い残していきました。友だちの前で間違えたことや、やはりSさんには勝てないのかと、顔が真っ赤になっていくのが自分でも分かりました。

時は流れ、大人になってから一度だけ、Sさんを見かけたことがあります。駅のホームで、次にくる電車を待っていた時です。先に発車する電車の中に、片手でつり革を持ち、もう片方の手で本を読んでいるSさんがいました。その立ち姿は、小学生の時に学級文庫を読んでいた、あの頃のままでした。

疲れていた体の中を清々しい風がふきぬけていく気がしました。
Sさんに乗せた電車を見送りながら、私はもう少しも悔しくはありませんでした。



こどもたちの感想 「もう少し悔しくなかったのはどうしてだと思いますか」

- ①まだ読んでいたんだね、素晴らしい!なんでそんなに読めるの?すごいな!(4年)
 - ②もう、どうせ抜かせないし勝てないんだ... (4年)
 - ③今だとスマホ見てる人が多いけど電車の中で本を読むってすごいなあと思って(4年)
 - ④大人になればテストもないし、他人と比べることもなくなったから(4年)
 - ⑤昔のままの姿を見て懐かしさと何だか可愛く思えたから(4年)
 - ⑥やっぱりすごい人だったんだなど尊敬の気持ちになったから(5年)
 - ⑦会えてうれしいという気持ちや昔と変わらないなあという気持ちがあったから(5年)
 - ⑧「今でもまだ読んでいるんだ」「すごいな」という驚きや、喜びがあったから(6年)
 - ⑨Sさんが頑張っていることを認めているから(6年)
 - ⑩心の成長もあるけれど、何より懐かしくて悔しいという気持ち自体を忘れていたから(6年)
 - ⑪校長先生もたくさん本を読むようになったから(6年)
- 【その他の感想】ぼくはマンガでよくわかるシリーズの本をよみたいです(2年) 校長先生の思い出話ありがとうございました(2年) 読書をしていない自分にはグサツときた(5年) これからは1か月に1冊は本を読もうと思いました(6年) ▶朝会後のオンライン感想文から抜粋。みんなどうもありがとう!

学校研究『書く力の向上』の視点から

中学年までは、①の児童のように感情を素直に短文で表し、並べ替えたり取捨選択したりします。学年が上がるとつれ、⑦や⑧、⑩のようにまとめられるようになり、文章として完成してきます。まさに「書く力の向上」です。

学校図書館から

二時間目終了のチャイムが鳴ると図書室に子どもたちががなだれ込んできます。図書室の整備や低学年に読み聞かせもしてくださっている学校司書の小須田先生に、子どもたちに人気の図書を

3年生以上が使う第一図書室では『科学漫画サバイバルシリーズ』、低学年向けの第二図書室では学校や病院を舞台にした『おぼけずかんシリーズ』の貸出数が多いのだそう。どちらの図書室にも新しい本として『マインクラフトで楽しく学べる地球の秘密大図鑑』が入ったとのこと。

小須田先生のお勧めは『虹いろ図書館のへびおとこ』。おそろしい題名とは裏腹にかわいらしい表紙絵で、本と出会いに図書館に行きたくなる、心温まる物語だそうなんです。

お気に入りの一冊がみつかったら、ぜひこちらで教えてください。

【みんなでつくるブックレビュー】

みんなでつくるブックレビュー(本のしょうかい)

